外食・中食事業者の地場産食材マッチング・活用促進実証事業

【令和4年度予算概算決定額 16(-)百万円】

く対策のポイント>

外食・中食事業者での地場産食材や国産ジビエ肉の活用を推進するため、商談会・産地懇談会の開催や実際に地場産食材・国産ジビエ肉を利用した上での課題の整理、活用事例の収集・周知、産地へのフィードバック等を行うことにより、中・長期にわたる安定的な契約関係の構築を推進し、外食・中食事業者における付加価値向上と農林漁業者の所得向上を両輪で進める取組を支援します。

<政策目標>

外食・中食事業者における地場産食材・国産ジビエ肉の中・長期的な契約関係構築の推進

く事業の内容>

1. 外食・中食事業者と農林漁業者の地場産食材マッチング

·活用促進実証事業

外食・中食事業者と農林漁業者の間で地場産食材の中・ 長期にわたる契約を推進するため、商談会・産地懇談会の開催や実際に地場産食材を利用した上での課題の整理、活用 事例の収集・周知、産地へのフィードバック等を行う取組を支援します。

2. 外食・中食事業者と農林漁業者のジビエ肉マッチング

·活用促進実証事業

外食・中食事業者と農林漁業者の間で**国産ジビエ肉の中・** 長期にわたる契約を推進するため、商談会・産地懇談会の開催や実際に国産ジビエ肉を利用した上での課題の整理、活用 事例の収集・周知、産地へのフィードバック等を行う取組を支援します。

く事業の流れ>



民間団体等

く事業イメージ>

外食·中食事業者

- ・食材調達に係る情報やノウハウが不足
- ・他店との差別化を図りたい
- ・実際の生産の現場・農林漁業者を見て 取引を判断したい

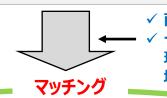
農林漁業者等

- ・ロットが小さく、一般的流通に乗せにくい
- ・ブランド化・高付加価値化したい
- ・外食・中食事業者と取引したいが、ニー ズが分からない

地場産食材の供給・活用についてお互い関心はあるものの、 長期的な契約まで進むケースは少ない

課

題



- ✓ 商談会・産地懇談会の開催
- ・ ✓ 一定期間の試用 (課題の整理・活用事例の横展開、産地へのフィードバック)

.

特色ある食材のニーズ

地場産食材の販路拡大

外食事業者の付加価値向上、農林漁業者の所得向上

[お問い合わせ先] 大臣官房新事業・食品産業部外食・食文化課 (03-6744-2053) 6